

鎌倉市では、現在、公共施設の老朽化が進み、今後集中して必要となる施設の建築、えや改修などに係る多額の費用確保が課題となっています。

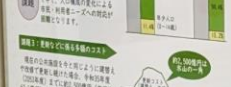
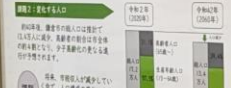
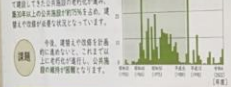
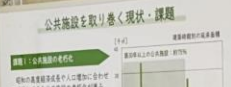
今ある公共施設を残す、さらに充実させるだけでなく、機能を持していくために、複合化や集約化などの「公共施設の再編」に向けた取組を進めています。

市民の皆さま一人ひとりが課題について考え、「世界に誇れる持続可能なまち鎌倉」という財産を子どもたちに残していくよう、

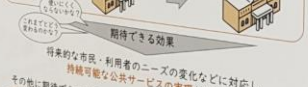
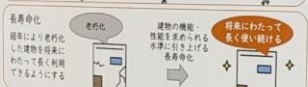
- 地域の子育てを
広くサポートする
施設です
- 
- An illustration of a woman with short brown hair, wearing a grey blazer, pointing her right hand towards the text. To her right is a red speech bubble containing the text. Further right is a photograph of a modern, multi-story building with a glass facade, surrounded by greenery.

- 6つの市営住宅を1か所に集約化（A～E棟の全5棟）
（深沢住宅、苗田住宅、梶原東住宅、植木住宅、岡本住宅）
- 民間事業者のノウハウを活用して、整備を進めています。

- 【事業概要】
●令和3年度（2021年度）事業契約
●令和6年度（2024年度）
第1期事業として人権のみ供用
開始予定
こんな取組を
進めています



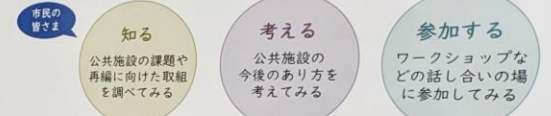
現状、課題を踏まえると、全ての公共施設を更新・維持することは困難です。このため、「鎌倉の魅力と歴史をつぎ次ぎに伝える責任を残さない。」ことを第一の目標とし、新しい時代にあった価値を見出せるよう公共施設のあり方を見直すことを目的に、平成26年度（2014年度）に「鎌倉市公共施設再編計画」を策定し、令和5年度（2023年度）に改訂しました。現在、その計画に基づき再編に向けた取組を進めています。



- ① 施設計画は、構想段階から情報発信や説明会などの話し合いを進めていきます。
- ② 公共施設の廃止・改修・新設についても、市民・利用者の皆さまからのご意見を聞きながら、丁寧に進めていきます。

- 健全な情報社会を築きながら、公共施設の再編を進めていきます。

市民・利用者の皆さまに情報共有を図ります。



令和3年度(2021年度)に公共施設の再編に関する市民アンケートを実施しました。鎌倉市の公共施設の再編にご意見を一部紹介します。

- ▼アンケート設問②
鎌倉市の公共施設マネジメント（再編）
に向けた取組をご存じですか。
- ▼回答①
- | 知っている | 知らない |
|-------|------|
| 19% | 81% |

回答	割合
積極的に実施すべき	29%
施設の種類や需要を考慮し、実施すべき	62%
施設の複合化・集約化は、実施すべきでない	2%
わからない	7%

▼回答②
 「積極的に実施すべき」及び「施設の種類や需要を考慮し、実施すべき」の割合の合計は90%を超えています。

鎌倉市 総務部 公的不動産活用課
 〒248-8686 鎌倉市大船

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-10-10 TEL: 0467-23-3000 FAX: 0467-23-8800
 令和6年(2024年)4月

検索

